



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

1998～99年度 会長賞

国際ロータリークラブ会長 ジェームスL.レイシー

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基盤として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにある：

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊敬されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。



年間計画発表

第514回 平成10年7月17日(金)

〔本日のプログラム〕

1. 点	鐘	次回予告
2. ロータリーソング		★7月24日(金)
「我等の生業」		各委員会年間活動
3. 食	事	計画発表(Ⅱ)
4. 会長の時	間	
5. 幹事報告		★7月31日(金)
6. 各委員会年間活動計画		会員卓話
発表(Ⅰ)		岩切 正司君
7. 点	鐘	
佐土原ロータリークラブ		
例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会長 加藤 仙之
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長 福井 輝文
事務局	宮崎県佐土原町大字下郷河3887-17	幹事 吉田康一郎
	☎880-0212	会計 恒吉 正志
	☎&FAX0985-73-7170	

第513回例会記録 (1998. 7. 10)

☆会長の時間

会長 加藤 仙之君

ケナフと言う植物を知っていますか？アオイ科ハイビスカス属の一年草で、別名ホワイトハイビスカスと呼ばれる。

クリームイエローの花びらに中心が赤いかれんな花を咲かせる。この花が今、注目を浴びているという。

二酸化炭素の吸収力に優れ、地球温暖化抑制につながると言われているからだ。全国で栽培の動きが広がる中「宮崎ケナフの会」(根井 誠 会長)は14日、宮崎市内で植物祭を開いた。

この活動が県内に普及してほしい。

「鹿児島ケナフの会」代表の鶴留俊郎さんの書いた『夢、ケナフ』(南方新社)によると、ケナフはアフリカや東南アジアなどで自生している。日本では4月から6月にかけて種まき、5、6ヵ月たつと3～5メートル茎の直径2～3センチに成長。収穫時期は用途によって異なる。

特徴は二酸化炭素の吸収力で、ケナフが吸って固定化する量は自重量の44%杉の4.4倍アカマツの7.5倍といわれる。宮崎のケナフの会の根井会長は、インターネットでケナフを知った。「まず知って貰い、植えることで環境を共に考えよう」と今年5月、会を結成した。会員は10人前後で少しでも環境を良くしたいという人達だ。

ケナフ植草祭は、宮崎市村角町の畑に家族連れなど30人が参加して開かれ、広島ケナフ会から取り寄せた苗を植え種

を撒いた。全国一斉行動日で20以上のケナフの会が参加したという。

二酸化炭素の吸収力を持つケナフを交通量の多い国道や県道等の花壇に栽培出来ないか？

ゴミ焼却場や工場の周囲にも植えてはどうだろうか？

環境に役立つだけでなく、身近な物にも利用が進んでいる。建築材料の壁紙もその一例で、メーカーが今年1月いくつかの種類を発表した。ほかに、はがきやショッピングバッグ、水切り袋などが、既に登場しているようだ。

ユニークな活用法ではケナフで作った炭がある。燃料には不向きだが、吸湿性に優れていることから床下、天井、壁の中等で使うと良いと紹介している。

ケナフを自宅に植えたり、これらの製品を一度、試してみよう。

人間として、地球に優しい事を一つでも実践するのは当然だろう。

ケナフの芯で杖を作り地域のお年寄りにプレゼントし喜ばれたと『夢、ケナフ』は伝えている。

☆幹事報告

幹事 吉田 康一郎君

皆様 今晚は。

私、今日は仕事で大分迄行って来ました。宮崎と大分、近県で殆ど人口も同じ位と思いますが、大分は鶴崎工業地帯があり何か活気が違う気がしました。

電車も小倉～大分は複線になっている為スムーズな電車の流れに対し大分～宮崎は単線の為、何か所かの駅で5分位の待ち合わせ時間があり、何か佳しい気持ちにさせられた1日でした。

本日も例会変更、及び休会のお知らせが沢山きております。

休会通知

1. 7月20日(月) 祝日「海の日」の為休会 宮崎南RC
2. 7月20日(月) 祝日「海の日」の為休会 宮崎東RC
3. 7月20日(月) 祝日「海の日」の為休会 日向 RC

変更通知

1. 7月27日(月) 年度始め懇親会の為 時間18:30~に変更 宮崎南RC
2. 7月17日(金) 「旧三役慰労会」の為 時間18:00~に変更 宮崎西RC
3. 7月22日(水) 家族親睦夜間例会の為、時間18:00~に変更 日向中央RC
4. 7月29日(水) 納涼夜間例会の為 時間18:30~に変更 日向中央RC
5. 7月21日(火) 社会奉仕清掃作業の為時間6:30~に変更 日向東RC
6. 7月28日(火) 納涼夜間例会の為 時間18:30~に変更 日向東RC
7. 7月21日(火) 旧三役慰労会の為時間19:00~
場所 紀の島温泉 }に変更
小林中央RC

☆会計より

会計 恒吉正志君

皆様 今晩は。
1998~99年度の会計を仰せつかりました、恒吉です。
宜しくお願い致します。
7月6日に昨年度会計の福井君より引継ぎを受けましたので、
今年度は昨年度の残高

一般会計	¥205,403
特別会計	¥216,587

をもとに予算執行をおこないます。

☆出席報告

委員長 宮原建樹君

会 員 数	25名
HC出席者数	18名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	72%
メモアップ者数	3名
修正出席率	84%
欠 席 者 名	鉢、林、宮、林、榎

☆RI財団委員会より
委員長 濱田 松太郎 君

財団法人ロータリー米山記念奨学会より、4月15日付けで、30万円寄付されました山脇 忍 会員(2回目)に同会より、米山功労者としての記念品が届きましたので、これを贈り、功績を讃え心からお祝い申し上げます。

(皆様より盛大な拍手を贈りました)

1998~1999年度
☆今年度方針
会長 加藤 仙之君

国際ロータリーは、「ロータリーの夢を追い続けよう」とのテーマを提示した。

此の意を体し、第2730地区鮫島哲也ガバナーは、ロータリーの抱く夢であり本旨である奉仕の輪を、職域、クラブ、社会、更には世界的規模に広げるべく努力をする。従前以上に奉仕の実を上げる為には、ロータリーを拡大する必要がある。しかしながら近年の経済情勢は、新しい会員の加入を阻害する要因となっている。その中にあるのは、現会員の退会を防止するのが、差し迫って肝要な事であり魅力あるクラブ例会を推奨して、会員の和を図り以て新会員を迎え入れたいとの、基本方針を述べられた。

1. 会員増強と拡大

現在は勧誘、定着が大変難しい社会情勢にあるが、第2730地区の目標は「純増の2名」となっているが、元の会員数(30名)に近づく様、努力をする。レイシ会長は、一度ロータリーを退会された経歴を持っておられるそうであります。

佐土原クラブでも今までに退会された方々へ、再入会の働きかけをしてみてもは?…どうであろうか。又今後の退会者の防止に力を注ぎ、新会員の掘り起こしを進めて行きたい。

2. 新世代育成

この企画も、前年度と変わりはないが、近年の中学生の犯罪、父親殺しに象徴される様に犯罪も低学年化しつつあります。将来のロータリアンをどう育てていくかは会員一人一人の責務であります。この為にも青少年と交流を深めて次の世代を担う若者の育成という事で引き続き取り組んで行く。

3. クラブ奉仕

クラブ奉仕は、ロータリー奉仕の出発点とされています。今、当クラブでも例会への出席率が低下しつつある様ですが、出席率最高会員を表彰し、讃えていきたい。

又新会員確保についても、昨年同様5人1組を編成し、「1組1名会員確保」の目標を管理し、新入会予想対象者の把握を図る。

4. 地域に密着したロータリークラブの運営

地域のニーズに合った企画や、社会奉仕への参加であり、そうして魅力ある例会を推奨して誰からも親しまれ、和気あいあいとしたクラブ運営に努める

5. 米山記念奨学金への協力

鮫島ガバナーは本年度は米山基金委員会を新設して強力に活動を展開し、1人1万円を目標に協力をお願いすると述べられておられる。

当クラブでも米山記念奨学金への財源確保に努めていく。